特別会計

特別会計は、特定の収入をもって事業を行う場合に、一般会計と分けて経理する会計です。平成21年度は10会計となります。

会　計	歳　入	歳　出	差引額
国民健康保険事業	101億　937万円	96億7,464万円	4億3,473万円
老人保健事業	732万円	603万円	129万円
介護保険事業	43億　488万円	43億　470万円	18万円
居宅介護サービス事業	1億　377万円	1億　377万円	0万円
農業集落排水事業	1億9,833万円	1億9,783万円	50万円
観光事業	7,750万円	7,750万円	0万円
下水道事業	29億5,186万円	29億4,640万円	546万円
土地取得事業	11万円	11万円	0万円
火葬場事業	1億　172万円	9,518万円	654万円
後期高齢者医療事業	6億2,880万円	6億2,720万円	160万円
合計	184億8,366万円	180億3,336万円	4億5,030万円

※会計ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

企業会計

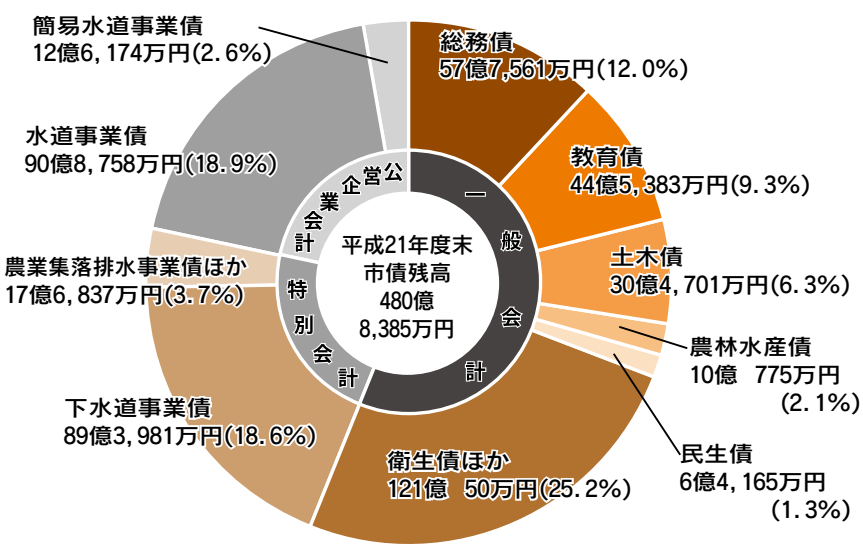
公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業の会計で、水道事業と簡易水道事業の2会計があります。

会　計		収　入	支　出	差引額
水道事業	収益的	21億3,060万円	17億6,912万円	3億6,148万円
	資本的	9億8,943万円	17億8,687万円	▲7億9,744万円
簡易水道事業	収益的	1億1,445万円	1億1,131万円	314万円
	資本的	3,293万円	6,455万円	▲3,161万円
合計		32億6,741万円	37億3,185万円	▲4億6,444万円

※不足額は損益勘定留保資金等で補てんしました。会計ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

市債の状況

市民１人当たりの市債残高　56万5,234円

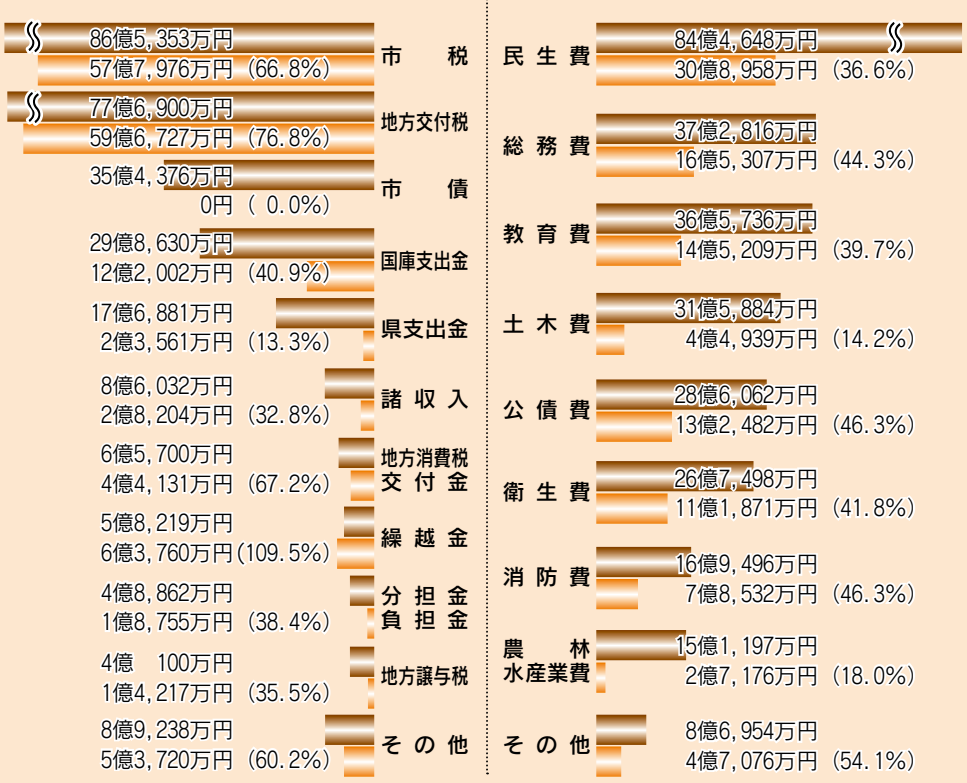


市の財産

平成22年度上半期 予算執行状況（４月～９月）

一般会計

予算現額　286億　291万円
収入済額　154億3,053万円（収入率53.9%）
支出済額　106億1,550万円（執行率37.1%）



特別会計

会　計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	102億4,300万円	38億8,681万円	37.9%	45億8,709万円	44.8%
老人保健事業	329万円	132万円	40.1%	3万円	0.9%
介護保険事業	45億6,680万円	16億2,831万円	35.7%	19億4,677万円	42.6%
居宅介護サービス事業	1億　300万円	2,019万円	19.6%	4,923万円	47.8%
農業集落排水事業	1億7,400万円	1,640万円	9.4%	7,222万円	41.5%
観光事業	8,550万円	5,094万円	59.6%	4,331万円	50.7%
下水道事業	21億3,400万円	1億4,954万円	7.0%	7億4,381万円	34.9%
土地取得事業	13万円	1万円	7.7%	0万円	0.0%
火葬場事業	9,936万円	3,235万円	32.6%	4,238万円	42.7%
後期高齢者医療事業	7億　460万円	2億1,315万円	30.3%	1億2,365万円	17.5%
合計	181億1,368万円	59億9,900万円	33.1%	76億　849万円	42.0%

※会計ごとに１万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

公営企業会計

会　計		収入 予算現額	収入 収入済額	収入 収入率	支出 予算現額	支出 支出済額	支出 執行率
水道事業	収益的	19億6,822万円	8億2,872万円	42.1%	17億6,737万円	4億9,548万円	28.0%
	資本的	7億9,044万円	1億9,140万円	24.2%	17億3,404万円	6億9,265万円	39.9%
簡易水道事業	収益的	1億1,369万円	3,154万円	27.7%	1億　979万円	2,023万円	18.4%
	資本的	3,457万円	147万円	4.3%	8,769万円	3,712万円	42.3%
合計		29億　692万円	10億5,313万円	36.2%	36億9,889万円	12億4,548万円	33.7%

※会計ごとに１万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

公的資金補償金免除繰上償還（借換）の進捗状況

■繰上償還額と借換影響額の実績（単位：万円）

項　目		計画	平成20年3月	平成20年9月	平成21年3月	平成22年3月	合計	進捗率
繰上償還額	普通会計	112,600	5,161	7,886	54,354	42,735	110,136	97.8%
	集落排水	6,800	383	2,359	1,152	2,958	6,852	100.8%
	下水道	241,200	67,869	32,374	52,471	89,248	241,962	100.3%
	水道	202,300	57,566	23,550	80,458	40,569	202,143	99.9%
	合計	562,900	130,979	66,169	188,435	175,510	561,093	99.7%
支払利子減少額			23,456	15,075	52,383	40,642	131,556	

支払利子 13億1,556万円 減少

市では、金利５％以上の政府系資金の地方債に繰上償還（借換）を実施し、低金利で借り入れることにより、支払利子を減少させました。

平成22年３月まで実施した内容は、計画額56億2900万円に対し、56億1093万円で、支払利子の総額が13億1556万円減少しました。

また、繰上償還の条件として、人件費（職員数）の削減、物件費の削減、使用料・維持管理費の適正化（事業会計）、未収金徴収対策の強化（事業会計）など、行政改革を進めています。

■行政改革推進効果（単位：万円）

項目	計画総額	平成19～21年度 計画	実績	差	進捗率
普通会計	322,500	146,800	199,800	53,000	62.0%
集落排水	2,660	1,090	2,660	1,570	100.0%
下水道	45,550	24,740	28,730	3,990	63.1%
水道	35,900	16,100	11,200	▲4,900	31.2%
合計	406,610	188,730	242,390	53,660	59.6%